

宍粟市消費者協会だより

令和2年度
第2号
【6月発行】

本年度最初の役員会開催

皆さんいかがお過ごしでしょうか。非常事態宣言が解除されましたが、全国では、依然として感染者が出ています。役員会も、体温を測り、手を消毒し、3密を避けた状態で開催しました。しかし、まだまだ危険を冒してまで行事を実施するには至っていません。実施の有無は現時点でまだわかりませんが、セミナーや研修会、啓発活動などの予約は取っておくことになりました。会員の皆様の健康を第一に考えて計画や実施の判断をしていきたいと考えておりますのでご理解のほどよろしくお願い致します。

状況を判断し、行事の実施が決まり次第「たより」にてお知らせ致します。

2020年7月1日より

レジ袋有料化がスタートします

プラスチックは、非常に便利な素材です。形が作りやすく、軽くて丈夫で密閉性も高いため、製品の軽量化や食品ロスの削減など、あらゆる分野で私たちの生活に貢献しています。一方で、廃棄物・資源制約、海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化などの課題もあります。私たちは、プラスチックの過剰な使用を抑制し、賢く利用していく必要があります。

このような状況を踏まえ、令和2年7月1日より、全国でプラスチック製買物袋の有料化を行うこととなりました。これは、普段何気なくもらっているレジ袋を有料化することで、それが本当に必要かを考えて頂き、私たちのライフスタイルを見直すきっかけにすることを目的としています。

(経済産業省啓発ページより抜粋)



プラスチック製レジ袋



海中にただようプラスチックごみ



エコバック
マイバック の活用

原則すべての店が対象になります

価格は各店が決めます（現在多くは2円～5円）対象は「商品」を包む容器包装です



スーパー



コンビニ



ドラッグストア



デパート



花屋



パン屋



おみやげ物屋



外食・テイクアウト

有料化の対象外となる袋



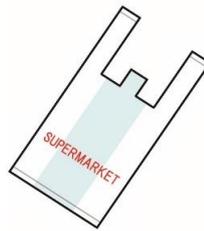
肉・魚用内装
（ロール袋）
衛生上必要



暑さ0.05ミリ以上
くり返し使える



金魚の袋
商品と一体



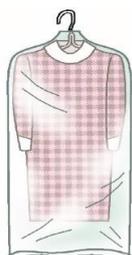
バイオプラスチック
25%以上配合
温暖化対策に寄与



生分解性プラスチック
海の中で分解
地球に優しい

対象外の店があります

クリーニング店は、「商品」ではなく「サービス」を提供しているので対象外です
地域の祭り等でくじ引きの景品を出す場合や地域住民がバザーで屋台を出す場合は「業」（職業）ではないので有料化の対象外になります



クリーニングの袋



景品の袋



祭りのバザー



フリーマーケット